

H 2 9 . 3 . 1 7 (金) 1 4 : 0 0 ~ 賞状伝達式後
平成 2 8 年度 終業式

- 東日本大震災から 6 年が経過。
 - ・ 福島、日本の復興を担っていくのは間違いなく君たち。
一度で良いから浜通りの現状を自分の目で見てきてほしい。
 - ← ネット等の映像だけでその空間全体の雰囲気を感じ取ることは困難
▲君たちには足がない(車で連れてってもらうか、列車で行くしかないが
節目となる 3 月には、少なくとも、ネット検索で画像を見て。
(*グーグルマップのストリートビューも)
- 激動の時代を生き抜くために～学び続ける力
生産年齢人口の急減、労働生産性の低迷、グローバル化・多極化の荒波に挟
まれた厳しい時代を迎えている。世の中の流れは大人が予想するよりもはるか
に早く、将来は職業の在り方も様変わりしている可能性が高い。
人口減＝少子化の具体例。現在、福島県の中学校卒業見込み者は、約 1 9 , 0 0 0 人、
平成 4 0 (2 0 2 8) 年は約 1 4 , 0 0 0 人。

よく引用されるが、キャシー・デビッドソン氏(ニューヨーク市立大学大学
院センター教授)の予測によれば、「2011 年にアメリカの小学校に入学した
子供たちの 65%は、大学卒業後(15年後＝2026年)、今は存在していない職業に
就く」とされているし、日本の研究でも同様のことが指摘されている。
また、10～20年後には、約 47%の仕事がコンピュータに取って代わら
れているとの研究も。

さて、2016～17年はアメリカ合衆国大統領が交代、近隣のアジア諸国
も含めて、世界情勢もかなり不安定要素が多くなってきている。

私の父親は、シベリアに抑留された経験があり、絶対若者には戦争に行っ
てほしくないとの思いを込めて、昨夏「永遠の平和を願った春」を自費出版した。
その父親が、ここ数年、戦争への不安が以前よりも高まってきていると感じて
いるようだが、私自身もそれに近い感覚がある。きな臭い(布、紙などが焦げ
る臭い。不穏なことが起こりそうな気配)いずれにせよ、このような時代を生
き抜くためには、どうしたらよいのだろうか。

答えは一つではないが、生涯にわたって学び続ける力・姿勢が鍵になる。

昨年、アインシュタインの言葉を紹介。

The more you learn, the more you realize you don't know.

The more you realize you don't know, the more you want to learn.

学べば学ぶほど、知らないということを悟る。

知らないということを悟れば悟るほど、さらに学びたくなる。

謙虚な姿勢で、学びの継続を！！

もう少し具体的に、大学での学び→社会へ。世の中の変化に応じて、社会に出
てからも更に学び続けていく。自分を含め少数の者が持っていた何か 1 つのスキ
ルが、大勢の者ができるようになり陳腐なものとなっても、次につなげていくこ
と。例えば翻訳の能力。今はグーグル翻訳などもあり、単に「英語を日本語にで
きただけ正確に置き換える」という力だけでは十分ではないが、「医療分野や法
律関係の英語に詳しい翻訳者、かつ最新・最先端の情報」となれば付加価値が高
まる。学び続けて専門性を獲得し、さらに専門性を組み合わせることが重要
になる。皆さんは、そうした専門性・スキルを生涯にわたってグレードアップし
ていってください。皆さんにはそれができると思います。

以下、時間があれば。タイムアップ→離任式で

- 「改めて、安積の校歌！」（平成28年度PTAだより（1月）原稿タイトル）
君たちのお母さんたちは、気合いが入っている。

最近、各地の安積桑野会に出て感じるのが、大学生など若い世代が「凱歌（天地の正気）」等の応援歌はともかく、校歌でさえ3番まできっちり歌えないことで、これは憂うべき事と言わざるを得ない。安積OB・OGとしては、少なくとも校歌と「紫の旗のゆくところ」を歌えることが必要十分条件。以上が、生徒で3年、教諭で11年、校長で4年の計18年間、安積の水を飲んだ88期生久保田の遺言（？）。

100%安積大好き人間はあり得ない、・・・やむを得ないが、安積に少しでも愛着を持っている・感じているのであれば、在学中にしっかり頭にたたき込んでください。